

自治体発・海外自治体幹部交流協力セミナー2012(ソウル事務所管内) 地方交流プログラム概要

1 1月13日(火) 【鹿児島遊楽館(都内)の視察/移動(東京→鹿児島)/県庁表敬/事業説明会】

1 鹿児島県アンテナショップ「かごしま遊楽館」の視察(東京都千代田区有楽町)

参加者は、鹿児島県が首都圏での特産品の販売促進、観光情報発信を目的に平成7年から出店している「かごしま遊楽館」を視察した。県東京事務所の職員から県の取組について説明が行われた。

2 鹿児島県庁への表敬訪問

参加者は鹿児島県に到着後、県庁を訪問し、観光交流局次長を表敬した。

3 鹿児島県庁での施策説明会

国際交流課、かごしまPR課、観光課の3課がそれぞれセミナーテーマに基づき県の施策を説明した。



【「かごしま遊楽館」の視察】



【観光交流局次長による歓迎あいさつ】



【県による施策説明会】

1 1月14日(水) 【県内視察】

1 「丸尾の滝」の視察(霧島市)

上流にある温泉地の温泉水が集まり、湯煙を上げながら落ちる湯の滝「丸尾の滝」を視察した。

2 「霧島神宮」の視察(霧島市)

建国神話の主人公である瓊々杵尊ニギハヤヒノミコトが祀られている「霧島神宮」を視察した。この神宮は、当初、高千穂峰と火常峰の間にある背門丘に建てられたが、霧島山の噴火によって焼失と再建を繰り返し、約500年前に現在の場所に移されている。

3 「坂元のくろず」の視察(霧島市)

壺造り純米黒酢の歴史と製法を紹介している「坂本のくろず」を視察した。参加者は映像やパネルで、くろずの発酵の様子や製造過程について説明を受けた。



【「霧島神宮」の視察】



【「坂本のくろず」の視察】



【記念撮影の様子】

4 「道の駅たるみず」の視察(垂水市)

霧島から鹿児島市内へのルート上にある体験型観光施設「道の駅たるみず」を視察した。この道の駅には温泉施設や日本最大級の足湯、地元の特産品を提供する物産館やレストランが併設されている。

5 「桜島有村溶岩展望所」の視察(鹿児島市)

桜島の有村地区の大正溶岩原に作られた展望所を視察した。モクモクと煙を上げる桜島、地面に厚く積もった火山灰、観光客を守るための退避壕など、すべてがここでしか見られない光景だった。

6 「仙巖園」の視察(鹿児島市)

江戸時代初期に築堤された庭園「仙巖園」を視察した。園からは、園自身の四季折々の美しさに加え、桜島と錦江湾を取り入れた雄大な景色を楽しむことができる。



【「道の駅たるみず」の視察】



【「桜島有村岩岩展望所」の視察】



【「仙巖園」の視察】

11月15日（木） 【県内視察/意見交換会】

1 「砂むし温泉」の視察（指宿市）

「砂むし温泉」は、温泉によって加熱された砂浜(全庁約1km)を利用して、高温に暖められた砂に埋まって入浴する温泉である。参加者は実際に入浴し、身をもって砂むし温泉を体験した。

2 「薩摩伝承館」の視察（指宿市）

薩摩の文化を象徴する身術工芸品、並びに日本文化に大きな影響を与えた中国の陶磁器などが展示されている「薩摩伝承館」を視察した。

3 「JR日本最南端の駅ー西大山駅ー」の視察（指宿市）

JRの日本最南端に位置する駅「西大山駅」を視察した。駅には、訪れた人が最愛の人へ手紙を送るため、黄色いポストが設置されている。

4 「池田湖」の視察（薩摩半島南東部）

約6,400年前の火山活動によって形成された九州最大の湖「池田湖」を視察した。



【「砂蒸し温泉」の体験風景】



【「薩摩伝承館」の視察】



【「西大山駅」の視察】

5 鹿児島県庁での意見交換会

県庁で鹿児島県と参加者による意見交換会を開催した。会では、都内及び県内の視察を踏まえ、特産品の海外市場販路拡大対策、外国人観光誘致活動、農業分野での米韓FTA対策などをテーマに意見交換を行い、深い議論が交わされた。



【県との意見交換会】



【意見交換会に望む参加者】



【発言する参加者】

11月16日（金） 【県内視察/帰国】

1 「酒匠工房GEN」の視察

“近代焼酎の父”河内源一郎氏が造った麴「河内菌」による焼酎製造を現在まで引き継ぐ工房「GEN」を視察した。この「河内菌」は韓国で生産される焼酎、どぶろく、マッコリのほとんどに使用されている。

2 帰国

参加者全員が鹿児島空港から韓国・仁川空港へ向けて帰国した。